

交通

道路

管内の道路は、国道231号(札幌～留萌)、232号(留萌～稚内)及び主要道道稚内天塩線が海岸に沿って南北に走り、広域観光ルート「日本海オロロンライン」を形成しています。

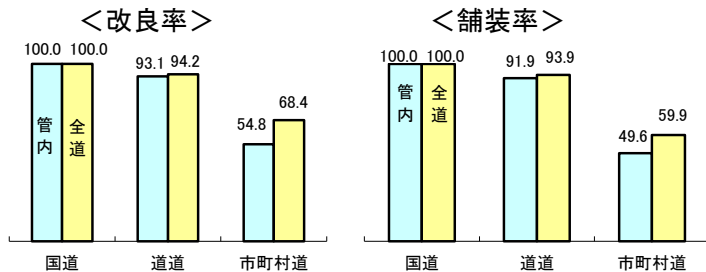
また、深川と留萌を結ぶ高規格幹線道路(深川留萌自動車道)(延長49km)の建設が平成元年から進められ、令和2年3月28日(土)に全線開通しました。

道路の整備状況

(国道・道道・市町村道…令和2年4月1日現在)

種別	路線数	実延長(km)	改良延長(改良率)	舗装延長(舗装率)
国道	6	282.2	282.2 (100.0%)	282.2 (100.0%)
道道	52	501.5	466.8 (93.1%)	461.0 (91.9%)
市町村道	1,999	1,522.7	834.7 (54.8%)	755.0 (49.6%)

(北海道道路現況調査)



鉄道・バス

管内の鉄道は、JR留萌線(深川～留萌)の1路線のみとなっています。

バスは、国鉄羽幌線(留萌～幌延)の廃止(昭和62年3月)により、地域住民の交通手段として、ますます重要になっています。

バス路線(主要な都市を結ぶ路線のみ)

(令和3年4月1日現在)

方面	事業者名	運行区間	便数	
札幌行	中央バス	留萌～札幌	深川経由 3 滝川経由 3 直行便 1	
		沿岸バス	豊富～羽幌～札幌	高速 4
			羽幌～札幌	高速 1
	留萌～札幌	雄冬経由 1		
旭川行	沿岸バス	留萌～旭川	快速 3	
	道北バス	留萌～旭川	普通 5	

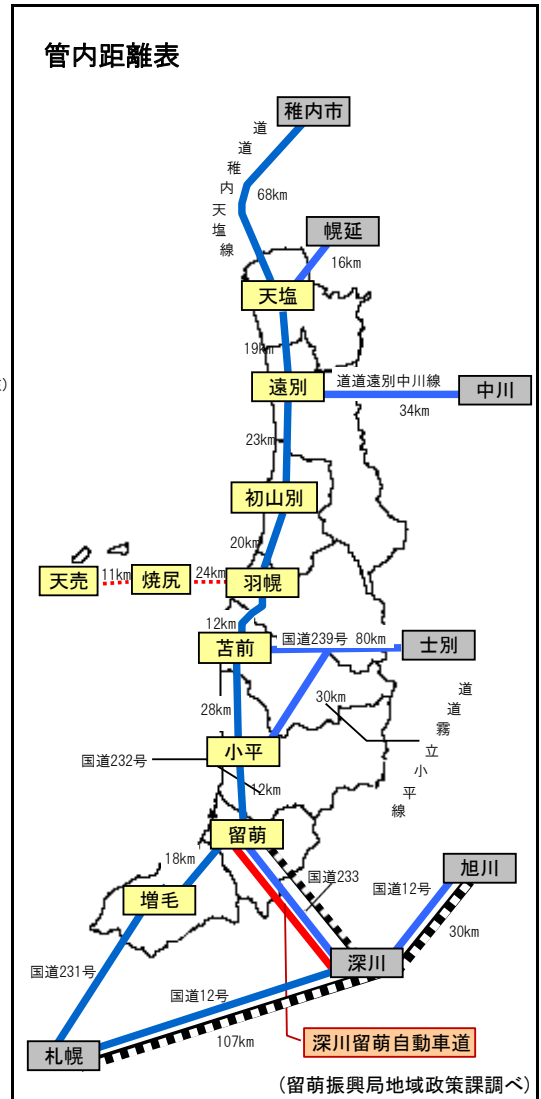
※旭川線は沿岸バスと道北バスによる共同運行

(留萌振興局地域政策課調べ)

航路

管内の航路は、羽幌港から焼尻島・天売島へのフェリーが運行され、離島住民の重要な交通手段となっています。

また、平成25年4月には新高速船「さんらいなあ2」が就航し、観光客の多い4月～8月まで運航し、観光客の利便が図られています。



離島航路輸送実績

(令和2年1月～令和2年12月)

事業者名		羽幌沿海フェリー(株)	
航路		羽幌～焼尻～天売	
旅客(人)	離島住民	大人	4,337人
		小人	214人
	その他	大人	13,896人
		小人	443人
合計		18,890人	
貨物(t)		3,284.2t	
車両(台)		3,115台	

※離島住民は運賃割引補助の対象人員である。(羽幌沿海フェリー(株))

旅客の月別推移

